第4学年2組　道徳学習指導案

1　主題名　自分の良い所をのばして

2　資料名　うれしく思えた日から

3　本時の学習指導

（1）ねらい

自分の良い所を知り、活かしていこうとする態度を育てる。

（2）展開

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 学習活動 | 主な発問と予想される児童の反応 | 教師の支援 | 時間 |
| 1 誰もが知る成功者にも、上手くいかない時期があったことを知る。  2 資料「うれしく思えた日から」を読む  3 教材を読んで、主人公の心情を捉える。  場面①  1年前のしょう君の心情を読み取る。  場面②  みんなに褒められた時のしょう君の心情を読み取る。  場面③  今のしょう君の心情を読み取る。  3 事前アンケートの結果を元に、自分の良い所に気付き、その良い所とどのように活かしていきたいかをp.53に記入する。  4 隣の人と自分の良い所とどのように活かしていきたいかを発表し合う。  5　まとめ | ○この人を知っていますか。  　・知っている  ・アインシュタイン  　・見たことある  ○一年前のしょう君はどのような気持ちでしたか。  　 ・いい所なんて一つもない  　 ・できないことがたくさんある  ○みんなに褒められた時のしょう君の気持ちを考えてみましょう。  　 ・うれしい  　 ・やる気が出た  ○今のしょう君の気持ちを考えてみましょう。  　 ・野球がんばるぞ  　 ・野球が楽しい  ○隣の人に書いてもらった自分の良い所を元に、どのように活かしていきたいか考えて、教科書に書いてみましょう。  ○隣の人と自分の良い所とどのように活かしていきたいかを発表し合いましょう。 | ○アインシュタインの写真を見せ、この人物が成功する前のエピソードを紹介する。  ○資料を範読する。  ○場面①～③で出た心情を心情曲線に表す。  ○しょう君が抱いていた劣等感を読み取ることができるようにする。  ○しょう君の気持ちの変化に気付けるようにする。  ○しょう君が自分の良い所に気付いたことで、夢に向かって頑張ることができているということに気付かせる。  ○自分の良い所に気付かせる。また、その良い所を活かしていこうとする気持ちを抱かせる。  ○先生の自分の良い所に関するエピソードを話す | 5´  4´  5´  5´  5´  8´  10´  3´ |

4　備考

　在籍児童数　35人

5　板書計画

うれしく思えた日から

一年前のしょう君

　・

みんなに褒められた時のしょう君

　・

今のしょう君

　・

　　　　↓

なぜしょう君は変われたのか？

　・

心情曲線

アインシュタインの写真